



職員紹介 06

安武 誠

Makoto Yasutake

平成22年度採用
経済統計課
解析提供係長
工学部出身

あなたの現在の仕事を教えてください

全国すべての事業所・企業を調査

私は全国すべての約600万の事業所・企業が対象となる経済センサス-活動調査の業務に携わっています。この調査をすることで政策の方針が決められるので、私はこの調査で得ることのできる調査票を事業所・企業の意見・声、つまり未来を照らす調査だと考え日々向き合っています。

この調査で私の担っている部分は、その調査を円滑に進めるように道筋を整えることです。具体的に言うと、全国すべての事業所といっても、製造を行う事業所、医療を施す事業所など業種は多岐に渡ります。そこで、自動車製造を行っている事業所に、医療に関する調査票が届いても知りたい情報が手に入れることはできませんし、またその事業所が移転していたらどうでしょう。最初から移転後の場所に適切な調査票を適切な場所に持って行くことができれば効率的です。

つまり、私の仕事内容は、調査が円滑にできるように全国の事業所が調査日にどの場所に存在し、どの調査票を配布すべきかを明記した事業所・企業データを管理することなのです。

どんなところにやりがいを感じますか？

統計は未来を考える指標

統計は調査票を通じて、どのようにしてこの先を進めばよいのかという未来を考える指標となります。以前、私は、正規・非正規雇用者、育児・介護、ニートなど日本の就業構造を調査する就業構造基本調査に携わっていた際、調査票などの調査書類の作成からオンライン調査の実施、調査票の回収、そして公表資料の作成など、統計が作成されるまでの全ての過程を経験することができました。結果公表後は、新聞・テレビなどで報道され、また、各府省・地方公共団体などの政策の資料に利用されました。

私が1から携わった統計結果が世の中に広がり、未来へ前進しているのを目の当たりにし、仕事は大変でしたがとてもやりがいを感じました。

仕事をするときに大切にしていることは？

感謝の気持ちを忘れずに

私が仕事をする時に一番大切にしていることは、感謝の気持ちを忘れず謙虚にすることです。仕事は、自分が好きな仕事ばかりではありません。中には、苦手な分野の仕事など、自分がやりたくない仕事も沢山あります。また、1つの仕事を終えるために、時には多くの人と相談したりします。周りの人の手助けがあるからこそ、自分が苦手なことでも仕事が終えることができると感じております。日々、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに仕事に取り組んでいます。

一日のスケジュール

9:30

登庁

まずは、メール確認から1日が始まります。

10:00

都道府県からの電話対応

都道府県からの特殊事案の質問に対応します。

12:00

ランチ

職場の外に同期とお昼にいきます。

13:30

業者との打合せ

業者に依頼していた作業の進捗状況、問題点などの報告をうけます。

15:00

統計センターとの打合せ

結果の公表に向けて、統計センターとデータの審査の方法などを、細かな部分まで入念に打合せをします。

16:30

経済産業省との打合せ

合同で調査を担当している経済産業省と、結果の公表に向けて意見交換を行います。

17:45

上司との打合せ

上司に、1日の打合せ内容を報告し、今後の方針について相談します。

18:30

退庁

仕事と家庭の両立を心掛けています。

キャリアステップ

平成22年 総務省統計局統計情報システム課

平成24年 統計局統計調査部
国勢統計課労働力人口統計室

平成26年 統計局統計調査部
経済統計課
